**大会2日目以降用　　　　　参加選手用　感染防止チェックリスト(1)**

第73回北海道高等学校ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ選手権大会 兼 全国高等学校ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ選手権大会 北海道予選

U18用

開催にあたり、感染症予防、および、発症した場合の事後追跡のため、以下のチェック項目すべて、□にレ点チェックを入れて確認して頂き記入した上で、「感染防止チェックリスト」・「利用者名簿」の№と合わせて、当日受付に提出して下さい。

|  |
| --- |
| Ｎo.　　　　　※利用者名簿と合わせて記入して下さい。    チーム（学校）名　　　　　　　　　　　　　　(男・女)　　氏名    当日朝の体温　　　　　　℃　　　　生年月日：　　　　　年　　　月　　　日（　　　歳）  ※個人情報については厳正に管理し、目的以外に使用いたしません。 |

**参加にあたっての遵守すべき事項**

□　大会前２週間における以下の事項にいずれも該当しない。

　【一つでも該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。】

　■　体調がよくない。（例：発熱、咳、咽頭痛などの症状がある）

　■　同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。

　■　過去14日以内に、政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航、又は当該在中者との濃厚接触がある。

□　**大会４日前からは１日でも３７．５℃以上の発熱があった場合は、大会の参加はできません。**

□　選手はマスクを持参し、競技中以外は着用する。（ただし、試合中のベンチは除く）

□　こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施する。

□　他の参加者との距離を、できる限り確保するように努める。

□　大きな声での会話、応援はしない。

□　感染防止のため主催者が決めた措置を遵守し、指示に従う。

□　終了後の２日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに主催者に報告し、濃厚接触者の有無についても報告する。

**大会中や大会前後における留意点**

□　フロアに入る際、手指消毒を行う。

□　ハイタッチや肩を組んでの円陣などで故意に接触をしないよう心がける。

□　整列時や練習中は、周囲との距離をあける。

□　タオルやスクイーズボトルなどの共用はしない。

□　飲みきれなかったドリンクや食べ残しは、捨てずに持ち帰る。

□　使用したマスクや手指を拭いたティッシュ類はビニール袋に保管し持ち帰ること。

□　更衣室などの他の人の共用スペースではお互い気を配り、一度に大勢の人が利用しないようにする。

**上記の内容を確認し、また、検温等の報告内容について虚偽ないものとし、本競技会に参加致します。**

**大会2日目以降用　　　指導者用　感染防止チェックリスト(3)**

第73回北海道高等学校ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ選手権大会 兼 全国高等学校ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ選手権大会 北海道予選

U18用

開催にあたり、感染症予防、および、発症した場合の事後追跡のため、以下のチェック項目すべて、□にレ点チェックを入れて確認して頂き記入した上で、「感染防止チェックリスト」・「利用者名簿」の№と合わせて、当日受付に提出して下さい。

|  |
| --- |
| Ｎo.　　　　　※利用者名簿と合わせて記入して下さい。    チーム（学校）名　　　　　　　　　　　　　　　(男・女)　氏名    住　所  生年月日　　　　　　年　　　月　　　日（　　　　歳）  当日朝の体温　　　　　　℃　　　　　緊急連絡先  ※個人情報については厳正に管理し、目的以外に使用いたしません。 |

**参加にあたっての遵守すべき事項**

□　大会前２週間における以下の事項にいずれも該当しない。

　【一つでも該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。】

　■　体調がよくない。（例：発熱、咳、咽頭痛などの症状がある）

　■　同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。

　■　過去14日以内に、政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航、又は当該在中者との濃厚接触がある。

□　**大会４日前からは１日でも３７．５℃以上の発熱があった場合は、大会の参加はできません。**

□　スタッフは、マスクを持参し、常時着用をお願いします。

□　こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施する。

□　他の参加者との距離を、できる限り確保するように努める。

□　大きな声での会話、指示はしない

□　感染防止のため主催者が決めた措置を遵守し、指示に従う

□　終了後の2日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに主催者に報告し、濃厚接触者の有無についても報告する。

**大会中や大会前後における留意点**

□　フロアに入る際、自ら手指消毒を行う。選手にも行うよう指導するとともに、その場で確認する。

□　ハイタッチや肩を組んでの円陣などで故意に接触をしないよう指導する。

□　整列時や練習中は、周囲との距離をあける。

□　タオルやスクイーズボトルなどの共用はしないよう指導し確認する。

□　飲みきれなかったドリンクや食べ残しは、捨てずに持ち帰るよう指導する。

□　使用したマスクや手指を拭いたティッシュ類はビニール袋に保管し持ち帰るよう指導すること。

□　更衣室などの他の人の共用スペースではお互い気を配り、一度に大勢の人が利用しないように指導する。

□　スタッフは、試合中のベンチでもマスクを着用することとする。

□　試合後も選手が退場したことを確認した後、退場する。

**上記の内容を確認し、また、検温等の報告内容について虚偽ないものとし、本競技会に参加致します。**